

令和6年度 つくば国際大学東風高等学校自己評価表

評価項目	具体的目標	具体的方策	評価	次年度への主な課題
渉外部	1 保護者の会の円滑な運営を図る。	(1) 保護者同士の連絡、協働体制の充実に向け、多方面からの働きかけを行う。 (2) 保護者が学校行事(東風祭など)に参画する機会を設け、学校と密接に協働できるようにする。	A	保護者が学校行事に参画する機会を多く設け、学校と密接に協働できるようにした。生徒の様子を間近にみたり、一緒に体験したりすることで、同じ目線での活動がアンケートの結果からも好印象であった。 行事の精選と、職員の共通理解を深化させ、生徒・保護者・職員共に充実感が持てるようにしたい。 働き方改革とも併せ、「保護者の会」の運営を見直したい。
	2 地域の活動に対し、積極的に参画する。	(1) 近隣の自治体(かすみがうら市、土浦市、石岡市など)のホームページを必ず目を通し、イベントが開催される折には、保護者と共に参加をする。 (2) イベントに参加することで、一般の方々にも届く情報発信の一つとし、本校の教育活動の理解と周知を図る。	A	
	3 対外的な諸活動を滞りなく行う。	(1) 式典(入学式、卒業式)へのメッセージカードの発送やお礼状の発送、年賀状の送付などの対外的な諸活動に対し、早めに準備し、失礼のないように滞りなく行う。 (2) 他校を介して、生徒や保護者、一般の方々にも届く情報発信の一つとし、本校の教育活動の理解と周知を図る。	A	